

II 学校教育

1. 学校教育の推進

【重点方針】

(1) 創意工夫を生かした特色ある学校づくりの推進

学校が自校の実態に基づいた教育目標を設定するとともに、家庭や地域と目指す学校像を共有して地域とともにある学校づくりを目指します。

(2) 心豊かでたくましく生きる児童生徒の育成

教育活動全体を通して、生命を大切に作る心、他人を思いやる心、くじけずに努力しようとする意欲と態度を育み、心豊かでたくましく生きる児童生徒の育成を目指します。

(3) 学習指導の充実と改善

主体的・対話的で深い学びの視点に基づいた授業改善を通し、児童生徒の学習意欲の向上と生きて働く知識・技能の習得及び思考力・判断力・表現力等の育成を推進します。

(4) 教職員の資質・能力の向上

各校の教育課題の解決に向けた計画的、組織的な研修の充実を図り、教職員の実践的指導力の向上を目指します。

【推進施策】

(1) 創意工夫を生かした特色ある学校づくりの推進を目指して

① 市内全小・中学校のコミュニティ・スクールの推進

② 地域の特色ある学習材（ジオサイト等）や人材を生かした教育課程の編成によるふるさと教育の充実

(2) 心豊かでたくましく生きる児童生徒の育成を目指して

① 豊かな学校生活実現のための小・中連携教育の推進

② 正しい判断で、正しい行動ができる能力を育む生徒指導の推進

③ 道徳性を養うための教育活動全体を通じた道徳教育の推進

④ 不登校、いじめ問題等の未然防止・早期解消を目指した取組の充実と適応指導教室（そよ風教室）との連携

⑤ 「子ども読書活動推進計画」に基づいた読書活動の推進と読書活動支援員の配置による読書環境の充実

⑥ 家庭や地域社会と連携した食育の推進及びたくましい心と身体を育てる指導の充実

(3) 学習指導の充実と改善を目指して

- ① 小・中連携教育による学力向上に向けた授業改善の推進
- ② 「分かる、できる」が実感できる授業の日常的実践（ねらいの明確化、協働して学ぶ活動の充実、まとめと振り返り、評価）
- ③ 少人数指導や専科教員による個に応じたきめ細かな指導の充実
- ④ 国・県学習状況調査に基づく授業改善等のための学校訪問指導及び校長会等における指導
- ⑤ 「5歳児教育相談会」等による早期からの教育相談支援体制の推進と、かがやきサポーターの配置等による児童生徒の自立を目指した特別支援教育の充実
- ⑥ 長期休業中の体験教室（英語・プログラミング）等の開催を通じた児童生徒の学習への興味付け
- ⑦ 英語学習の目標設定とA L Tを活用した英語学習の推進、英語習得意欲の向上に向けた英語検定料全額補助（中2・中3）
- ⑧ 児童生徒1人1台端末の適切な活用と、I C Tを活用した効果的な授業の推進

(4) 教職員の資質・能力の向上を目指して

- ① 小・中連携教育を基盤にした中学校区ブロック研修の充実と成果の発信（輪番制による公開研究会の開催）
- ② 実践的指導力の向上を推進する校内研修の充実と改善（指導主事の効果的活用）
- ③ P C操作の向上及び今日的な教育課題への対応に向けた研修の充実（教育アドバイザーの活用等）
- ④ 学習指導要領の趣旨に基づいた英語、外国語・外国語活動の授業改善
- ⑤ 教職員の職務能力向上とワークライフ・バランスを意識した働き方改革の推進

2. 教育環境整備の推進

【重点方針】

(1) 安全・安心で良質な教育環境の整備

学校施設の安全管理に努め、適切な維持を行うとともに、学校施設の長寿命化を進め、学びの環境を改善し教育環境の充実を図ります。

(2) 学習環境の改善

児童・生徒にとって望ましい学習環境と、将来を見据えた学校環境の整備を進めます。

【推進施策】

(1) 学びの場としてふさわしい快適な環境づくりに向けて

- ① 学校施設の状況を把握し、安全面や機能面の問題箇所に対する適切な改善整備
- ② 普通教室等へのエアコン配備を計画的に進め、良質な教育環境を整備
- ③ 湯沢市学校施設の長寿命化計画に基づき、施設の長寿命化改修を図るとともに、学校施設に求められる機能や性能を確保するための整備

(2) 学校の適正規模・適正配置の実現に向けて

- ① 稲川小学校の環境整備の推進
- ② 令和元年度策定の「湯沢市学校再編計画」に基づく、児童生徒数の推移を踏まえた学校再編の検討
- ③ 学校 I C T 環境整備の充実

3. 小中学校の設置状況

○ 小学校

区分 学校名	位置	建物 敷地面積 (㎡)	グラウンド 敷地面積 (㎡)	その他 敷地面積 (㎡)	校地面積 合計 (㎡)	創 立
湯 沢 東	杉沢新所字八斗場33	13,318	21,370		34,688	H23. 4. 1
湯 沢 西	字万石26	15,890	14,000		29,890	M 7. 4. 24
山 田	山田字土生原52	9,157	21,633		30,790	M 7. 7. 8
稲 川	川連町字道下86	14,091	9,487	670	24,248	R 4. 4. 1
雄 勝	横堀字板橋5	10,019	11,343	783	22,145	H27. 4. 1
皆 瀬	皆瀬字下菅生27	7,324 借用 2,756	6,572 借用 4,272	459	21,383	H18. 4. 1

・ (小学校) 校舎保有面積

※プール付属室は除く

区分 学校名	保有面積				建築年度	備 考
	鉄筋 (㎡)	鉄骨 (㎡)	木造 (㎡)	計 (㎡)		
湯 沢 東	6,950	92	146	7,188	H21~22	屋外トイレ兼物置=146㎡ 物置=92㎡(2棟) R3 大規模改造(空調)工事
湯 沢 西	7,409	92	43	7,544	H18~19	倉庫=92㎡ グラウンド倉庫兼トイレ =43㎡ R3 大規模改造(空調)工事
山 田	4,576		25	4,601	S56~57	給食施設 563㎡を含む 物置=25㎡ R3 大規模改造(空調)工事
稲 川	4,262		52	4,314	H12~13	地域連携 318㎡を含む 物置=52㎡ R3 統合(改修)・大規模改 造(空調)工事
雄 勝	2,115	29	279	2,423	H25~26	渡廊下=29㎡ トイレ兼物置=279㎡ R3 大規模改造(空調)工事
皆 瀬	3,268		50	3,318	H17	食堂 234㎡を含む 物置=50㎡ R3 大規模改造(空調)工事

・ (小学校) 屋内運動場保有面積

区分 学校名	保有面積				建築年度	備 考
	鉄筋 (㎡)	鉄骨 (㎡)	木造 (㎡)	計 (㎡)		
湯 沢 東	1,601			1,601	H21~22	
湯 沢 西	1,617			1,617	H18	地域連携施設 203㎡を 含む
山 田	1,174			1,174	S57	
稲 川	1,321			1,321	H12~13	地域連携施設 250㎡を 含む
雄 勝	1,139			1,139	H25~26	
皆 瀬	1,473			1,473	H17	地域連携施設 248㎡を 含む

・ (小学校) プール

区分 学校名	構 造	規 格	建築年度	備 考
湯 沢 東	F R P	13m × 25m	H23	
湯 沢 西	F R P	16m × 25m	H20	
山 田	鉄筋コンクリート	9.5m × 25m	S38	
稲 川	F R P	13m × 25m	H13	
雄 勝	F R P	13m × 25m	H27	
皆 瀬	F R P	13m × 25m	H17	

○ 中学校

区分 学校名	位置	建物 敷地面積 (㎡)	グラウンド 敷地面積 (㎡)	その他 敷地面積 (㎡)	校地面積 合計 (㎡)	創 立
湯 沢 北	杉沢新所字八斗場33	12,716	22,888		35,604	S37. 4. 1
山 田	山田字下館10	9,483	16,517		26,000	S22. 4.10
湯 沢 南	南台6-1	8,365	25,790	3,903	38,058	S43. 4. 1
稲 川	三梨町字間明田140	13,847	43,971		57,818	S48. 3.26
雄 勝	横堀字板橋5	8,321	32,520	1,284	42,125	S47. 4. 1
皆 瀬	皆瀬字下菅生24-1	4,692			4,692	S46. 4. 1

・ (中学校) 校舎保有面積

※プール付属室は除く

区分 学校名	保有面積				建築年度	備 考
	鉄筋 (㎡)	鉄骨 (㎡)	木造 (㎡)	計 (㎡)		
湯 沢 北	5,922	468		6,390	H22～23	2 Fブリッジ=36㎡ 音楽教室=197㎡ 自転車置場=468㎡
山 田	2,978		20	2,998	S54	食堂 255㎡を含む 物置=20㎡ H26 耐震補強工事
湯 沢 南	5,024		25	5,049	S43～44	物置=25㎡ H24～26 耐震・大規模改造 工事
稲 川	4,896			4,896	S48～50	H16 耐震・大規模改造工事
雄 勝	6,257			6,257	S47～48	渡廊下=75㎡ H24～25 耐震・大規模改造 工事
皆 瀬	3,756			3,756	S42・S52	食堂 272㎡を含む H15～17 耐震・大規模改造 工事

・（中学校）屋内運動場保有面積

区分 学校名	保有面積				建築年度	備 考
	鉄筋 (㎡)	鉄骨 (㎡)	木造 (㎡)	計 (㎡)		
湯 沢 北	1,998	525		2,523	S63・H18	屋外階段=12㎡ ホール=146㎡ 渡廊下=34㎡ 武道場(H23) 525㎡を含む
山 田	1,016			1,016	S55	H26 耐震補強工事
湯 沢 南		1,472		1,472	S45	部室 107㎡を含む H22 耐震補強工事 H25 大規模改造工事
稲 川		1,467		1,467	S50	部室 187㎡を含む H16 耐震補強工事
雄 勝	36	2,214		2,250	S49	渡廊下=36㎡ 部室 76㎡を含む H24 耐震・大規模改造工事 雄心館(S55鉄骨造) 514㎡ を含む (H26耐震補強工事)
皆 瀬		914		914	S50	H16 耐震・大規模改造工事

・（中学校）プール

区分 学校名	構 造	規 格	建築年度	備 考
湯 沢 北	—	—	—	
山 田	鉄筋コンクリート	16m × 25m	S62	
湯 沢 南	鉄筋コンクリート	18m × 50m	S49	
稲 川	アルミ	17m × 50m	S55	
雄 勝	—	—	—	
皆 瀬	—	—	—	

4. 小中学校児童生徒数

< 小学校 > 児 童 数

(R4.5.1 現在)

区分 学校名	学級数 特別支援 学級含	人 数							(再掲) 特別支援 学級数 /人数
		1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	計	
湯沢東	20	58	91	89	76	66	86	466	4 (15)
湯沢西	22	63	79	65	92	79	90	468	6 (22)
山 田	8	12	15	10	21	13	20	91	2 (4)
稲 川	14	37	38	42	37	45	49	248	3 (7)
雄 勝	8	24	29	25	22	24	30	154	2 (7)
皆 瀬	8	6	10	8	10	15	14	63	2 (2)
計	80	200	262	239	258	242	289	1490	19 (57)

< 中学校 > 生 徒 数

(R4.5.1 現在)

区分 学校名	学級数 特別支援 学級含	人 数				(再掲) 特別支援 学級数 /人数
		1 年	2 年	3 年	計	
湯沢北	11	76	68	96	240	3 (5)
山 田	6	10	29	19	58	3 (3)
湯沢南	11	86	82	96	264	2 (5)
稲 川	8	50	40	47	137	2 (4)
雄 勝	6	33	43	40	116	2 (5)
皆 瀬	5	9	15	17	41	2 (2)
計	47	264	277	315	856	14 (24)

5. 教育研究所

位 置	設置年月日	職 員 数			
		所 長	所 員	相 談 員	計
湯沢市佐竹町 1 番 1 号	H13.5.1	1 人	1 人	2 人	4 人

6. 学校医名簿

<小学校> 学校医・学校歯科医・学校薬剤師

学校名	内 科	耳 鼻 科	眼 科	歯 科	薬 剤 師
湯沢東小	松 下 一 夫	守 口 孝 和	高 木 武 司	小 番 健 司	近 歩 弥
	中 村 正 明				
湯沢西小	松 下 一 夫	守 口 孝 和	高 木 武 司	佐 藤 達 志	赤 平 広 子
	石 岡 知 憲				
	小 川 康 彦				
山 田 小	佐 藤 政 弘	守 口 孝 和	高 木 武 司	田 尻 聡	中 嶋 晶 子
稲 川 小	高 橋 維 彦	守 口 孝 和	高 木 武 司	横 川 恵 理	内 藤 則 夫
雄 勝 小	菅 康 徳	守 口 孝 和	高 木 武 司	秋 野 一 尚	土 田 紀 之
皆 瀬 小	佐々木 一匡	守 口 孝 和	高 木 武 司	新 山 重 美	打 川 忠 則

<中学校> 学校医・学校歯科医・学校薬剤師

学校名	内 科	耳 鼻 科	眼 科	歯 科	薬 剤 師
湯沢北中	小野崎 圭助	守 口 孝 和	高 木 武 司	佐 野 治 義	近 歩 弥
	佐 藤 政 弘				
山 田 中	渡 部 三 喜	守 口 孝 和	高 木 武 司	木 村 貞 昭	大 山 可 那 子
湯沢南中	山 本 至	守 口 孝 和	高 木 武 司	小 原 妥 子	加 藤 佳 奈 子
	高 橋 章				
稲 川 中	高 橋 維 彦	守 口 孝 和	高 木 武 司	瀬 川 雅 己	内 藤 則 夫
雄 勝 中	菅 康 徳	守 口 孝 和	高 木 武 司	秋 野 一 尚	土 田 紀 之
皆 瀬 中	佐々木 一匡	守 口 孝 和	高 木 武 司	新 山 重 美	打 川 忠 則